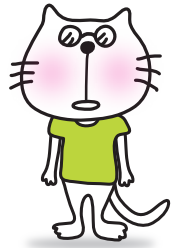
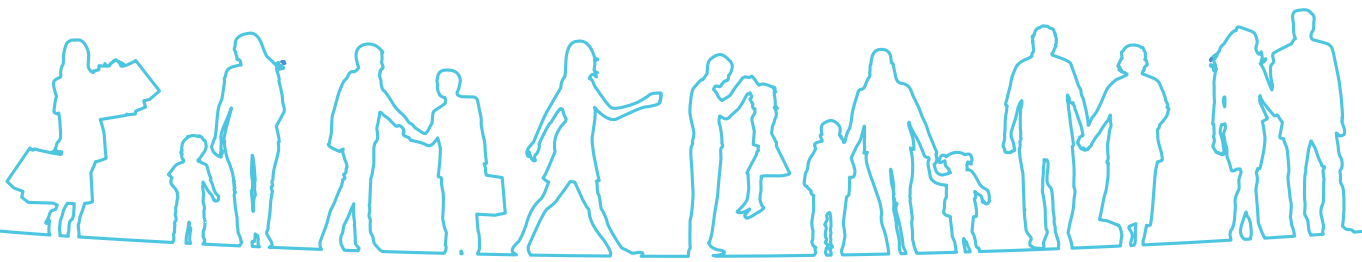


多摩の 振興プラン

たまごんじや〜

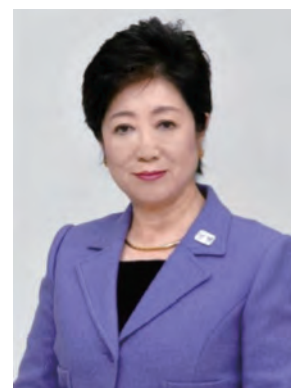


～人の暮らしと自然が調和し、誰もが輝くまちを目指して～



「多摩の振興プラン」の策定にあたって

私は、知事就任以来、「セーフシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」の「3つのシティ」の実現に向け、「東京大改革」を推し進めるとともに、これまで以上に、多摩地域にしっかりと目を向け、オール東京の発展を図っていく、というスタンスで都政運営に励んでまいりました。



多摩地域は、東京の面積の二分の一を占め、また、東京の三分の一に相当する400万人もの人口を擁しております。この人口は、都道府県レベルで見ると、福岡県に次いで、全国で10番目の規模に相当します。

また、多摩地域には、豊かな自然や地域の特産物をはじめ、キラリと光る宝物がたくさんあるほか、高い技術力を持つ中小企業や大学・研究機関が集積しており、その発展は、活力ある東京に欠かすことができません。

一方で、人口減少・少子高齢化への対応をはじめ、道路・交通インフラの整備、防災対策、産業振興など、それぞれ地域ごとに諸課題を抱えています。

このため、多摩地域が持続的に発展していけるよう、今般、「人の暮らしと自然が調和し、誰もが輝くまちを目指して」と題し、「人」に焦点を当てて、今後の多摩振興の道筋を示す「多摩の振興プラン」を策定いたしました。

このプランでは、東京2020大会の成功とその先の未来への道筋を示す「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン～」(平成28年12月)や、2040年代の都市像とその実現のための方策を明らかにする「都市づくりのグランドデザイン」(平成29年9月)の内容を踏まえ、当面の取組のほか、2020年の先を見据えた多摩の目指すべき地域像とその実現に向けた施策の方向性を明らかにしています。

策定にあたっては、多摩で地域活動に積極的に取り組まれている方々を中心としたワークショップを開催し、その成果も取り入れています。

このプランの実現に向け、地域特性や課題を踏まえ、「3つのシティ」に掲げる取組を効果的・重層的に展開し、課題を一つ一つ解決していきながら、市町村をはじめ地域の皆様と共に、多摩地域の振興に一層、力を尽くしてまいります。

平成29(2017)年9月

東京都知事

小池百合子

I	策定の意義及び策定に当たっての基本的考え方	1
II	これまでの多摩の歩み	5
III	「新たな多摩のビジョン」における取組状況	11
	1 「新たな多摩のビジョン」「新たな多摩のビジョン行動戦略」 について	12
	2 「新たな多摩のビジョン」「新たな多摩のビジョン行動戦略」 の取組状況	14
IV	多摩を取り巻く状況	35
	1 多摩地域におけるエリア区分	36
	2 多摩を取り巻く状況	40
	3 エリア別の特徴	58
V	実行プランを踏まえた当面の取組	69
	1 基本的考え方	70
	2 実行プランを踏まえた当面の取組	71
	(1) 安全・安心で、誰もが暮らしやすいまちづくり	72
	(2) 道路・交通ネットワークの充実強化	91
	(3) 地域資源を生かした産業振興、地域で働くことができる まちづくり	98
	(4) 文化・スポーツの振興、教育の充実	108
	(5) 豊かな自然との共生、環境に優しいまちづくり	112
VI	2020年の先を見据えた目指すべき地域像と施策の方向性	119
	1 2020年の先を見据えた社会展望	120
	2 目指すべき地域像と施策の方向性	122
	(1) 安全・安心で快適な居住・生活環境が確保され、ゆとりある ライフスタイルが定着	124
	(2) 道路・交通ネットワークが充実し、自由自在な移動と交流が実現	141
	(3) 地域資源を生かした産業振興により地域活性化が図られ、身近 な場所で働けるまち	148
	(4) 東京2020大会等のレガシーも生かした、文化・スポーツが 盛んなまち	163
	(5) 豊かな自然との共生が図られ、環境にも優しいスマートなまち	170
VII	目指すべき地域像の実現に向けて	181

参考 プラン策定に当たって	187
1 “多摩の明日を考えるワークショップ” の開催	188
2 都民及び市町村からの意見の反映	197
用語解説	201

【本プラン内における記載について】

○ 語句等に付された「※」について

本文中において、特に解説が必要な語句等は、末尾に「※」を付していますので、用語解説ページを参照してください。